



2021年5月13日

各 位

会 社 名 エン・ジャパン株式会社  
 (コード番号 4849 東証1部)  
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 孝二  
 問合せ先 執行役員 管理本部長 玉井 伯樹  
 (TEL. 03-3342-4506)

## 連結業績予想と実績値との差異 及び個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年11月12日に公表した2021年3月期通期の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、2021年3月期の個別業績につきまして、前期実績から差異が生じたので合わせてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期通期連結業績予想数値との差異 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,543	6,129	6,261	3,741	83.55
実 績 値 (B)	42,725	7,771	7,939	3,502	78.19
増 減 額 (B-A)	1,182	1,642	1,677	△239	—
増 減 率 (%)	2.8	26.8	26.8	△6.4	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	56,848	11,005	11,057	7,125	156.23

#### <差異の理由>

通期の連結業績は、国内求人サイトを中心に売上高が計画を上回り、計画比2.8%増の42,725百万円となりました。

営業利益及び経常利益は、売上高が計画を上回ったものの、広告宣伝費などの販売管理費が計画を下回って推移したことにより、営業利益は計画比26.8%増の7,771百万円、経常利益は26.8%増の7,939百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が計画を上回ったものの、非上場株式の投資有価証券評価損を計上したことにより、計画比6.4%減の3,502百万円となりました。

2. 2021年3月期通期個別業績と前期実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A) (2020年3月期)	37,852	9,716	9,748	6,503	142.59
当期実績値 (B) (2021年3月期)	26,919	6,792	6,763	3,082	68.83
増減額 (B-A)	△10,933	△2,924	△2,984	△3,420	—
増減率 (%)	△28.9	△30.1	△30.6	△52.6	—

<差異の理由>

個別業績の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う顧客企業の採用需要減少影響を大きく受けたことにより前期比28.9%減の26,919百万円となりました。

営業利益及び経常利益は、求人数の減少に伴い変動費である広告宣伝費の削減や外注関連費用の積極的なコントロールを行った結果、営業利益は30.1%減の6,792百万円、経常利益は30.6%減の6,763百万円となりました。

また、当期純利益は、経常利益の減少に加え、オフィスの解約の決定に伴う建物等の固定資産の減損損失、非上場株式の投資有価証券評価損を計上したこと等から前期比52.6%減の3,082百万円となりました。

以 上